

柴田社長年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。

昨年の10月以降、急速な経済危機・金融収縮のため、今年以降の経済の状況は悲観的な見方も多い中、現在の所、2008年度はほぼ発表済みの採算を予想しております。しかしながら、2009年度以降の状況につきましては、当社も全世界的な設備投資削減の影響を受け、国内外ともにいくつかの案件が先送りとなっている現状では、相当厳しい状況を予想いたしております。



柴田社長

当社は設備投資、特に工場建設の投資の状況に大きく左右されるエンジニアリング事業と公共投資に影響されるパイプ事業、および遮音・遮蔽材料・予備品などの販売を中心とした、素材部品販売事業の三つの事業を遂行しております。特にエンジニアリング事業に關しましては景気の影響を受けやすく、今後、苦戦が予想されます。一方、公共投資の削減により苦労していたパイプ事業や、原材料高騰の影響を受けていた素材部品販売事業は、何とか今回の経済危機の状況下でも対応できるのではと思っております。

エンジニアリング事業では、新規顧客や新規案件の掘起しにより、パイプ事業では、より一層の営業活動と民間への拡販努力により、素材部品販売は原材料価格の沈静化を利用することにより売上の改善を目指し、当社業績の改善に全力を尽くしたいと考えております。

社員一人ひとりが業務の改善や工夫をして、顧客満足を常に意識しながら業務を遂行し、自分たちの技術・業務遂行のレベルアップおよび業務の改善を心掛け、会社の一層の充実・発展を目指さなければ、今回のような世界レベルでの経済危機に際しては、当社業績も相当困難な状況となることが予想されております。このような逆境の時でも、安全・品質・価格・納期を厳守し、業績の確保のため一層の経営努力をしてまいりたいと思っております。

お客様の皆様には本年も一層のご愛顧、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

2009年もMESCOをよろしく

謹賀新年

旧年中のご愛顧を感謝いたしますとともに本年も尚一層のお引き立てとご愛顧のほど心よりお願い申し上げます。

厳しい環境時こそ、MESCOの幅広いエンジニアリングをご用命下さい。



(国内営業部長 横)



国内営業部

Engineering Quarterly

平成21年 1月1日 発行 Vol.45
発行責任者 国内営業部長 横 政人
(tachibana_m@mesco.co.jp)
発行担当者 国内営業部 正木 孝信
(masaki@mesco.co.jp)

明日を担う技術のMESCO 三井金属エンジニアリング株式会社

本 社 〒130-8531 東京都墨田区錦糸 3-2-1 アルカイースト 15 階 Tel 03(5610)7831 Fax 03(5610)7861
国内営業部 〒130-8531 東京都墨田区錦糸 3-2-1 アルカイースト 14 階 Tel 03(5610)7840 Fax 03(5610)7863
東京支店 〒273-0024 千葉県船橋市海神町南 1-1667-1 Tel 047(432)0131(代表) Fax 047(432)0127
東北支店 〒039-1161 青森県八戸市大字河原木字浜名谷地 76 Tel 0178(28)2041(代表) Fax 0178(28)5251
神岡支店 〒506-1114 岐阜県飛騨市神岡町鹿間 1-1 Tel 0578(82)3539 Fax 0578(83)2862
九州支店 〒836-0817 福岡県大牟田市浅牟田町 3-1 Tel 0944(57)3190 Fax 0944(54)5539

MESCO

Engineering Quarterly

2009年1月 Vol. 45

海外営業部

MCF 殿向け新工場建設プロジェクト 起工式

昨年MESCO海外営業部にて受注した電解銅箔のアジア量産拠点であるMitsui Copper Foil (Malaysia) SDN. BHD. (以下、MCF) 殿向け新工場建設プロジェクトの起工式が11月24日に現地で盛大に執り行われました。

本プロジェクトは、MCF殿の既存工場の隣接地に超薄物電解銅箔の安定供給を図ることを目的として建設され、今後、段階的に増設を行い最終的には1,200ton/月の規模を持つ工場となります。

起工式には、スランゴール州政府の副官房長官であるノルディン・ビン・スライマン氏が来賓として御臨席され、三井金属鉱業株式会社の竹林社長と江藤常務、MCFの三澤社長、MESCOの柴田社長他多数が出席され、マレーシアにおける今後のMCF殿の発展及び本プロジェクトの無事を祈願して執り行われました。

起工式が無事終了し、本プロジェクトの建設が本格的にスタートしました。



起工式



建設開始風景

某大学病院殿向けリニアック室工事向け放射線遮蔽鉄板 納入

MESCO素材事業推進部は某大学病院にリニアック(Linear accelerator)室放射線遮蔽材として鉄板(SS 400)を納入しました。

リニアック室とは電子を高速に加速して金属ターゲットに当て、X線を発生させる放射線治療機器で「がん治療」などを行う治療室です。

短時間の照射で広域にわたる治療が出来るのが特徴でX線や電子線の出力量が大きく、放射線遮蔽はコンクリートと鉄板を用いた壁構造となっております。鉄板の厚さは350mm(25mm×14層)程度となっており、100～500t／現場で使用されるのが一般的とされております。**MESCO**素材事業推進部は多様な放射線遮蔽に適応する商品販売に今後も力を注ぎお客様に喜ばれる企業を目指しております。

品 目：SS 400

(25mm品 各種サイズ有)

実 績：平成20年12月 約220t



放射線遮蔽鉄板施工現場

MESCOパイプ 下水道展 08 横浜 出展

昨年7月22日から25日迄の4日間パシフィコ横浜にて下水道展が開催されました。

下水道事業の施工者である全国の地方公共団体を対象に、下水道事業に関する幅広い分野の最新の技術機器等を一堂に会し、展示紹介する日本最大のイベントです。

MESCOパイプ事業部は、一昨年に引き続き出展しました。今回は、スウェッジライニング工法のサンプル品展示、映像による製品案内、その他パイプ製品のサンプル品、施工実績パネル等を出展致しました。**MESCO**ブースへ多くのお客様が来場され、事細かに製品の素材や施工例等にご興味を持たれ、多数のご質問ご意見が寄せられました。今後も**MESCO**パイプ事業部は、顧客ニーズを最優先し、より高品質な各種パイプを通じて社会に貢献して参ります。

MESCOパイプのご要求先は、パイプ事業部 営業部

営業企画課 担当 河村政信 迄

TEL : 03-5610-7851, FAX : 03-5610-7867

E-mail : kawamura@mesco.co.jp



下水道展 08 横浜

MESCO

は、蓄積された総合力であらゆるニーズに積極的に対応してまいります。

東北支店

奥羽クリーンテクノロジー（株）殿向け 発電設備工事 完成

昨年4月、八戸港ポートアイランドに、奥羽クリーンテクノロジー（株）殿廃棄物処理・エネルギー供給施設（200t／日焼却・熱供給施設：三機工業㈱施工）が竣工し、**MESCO**東北支店は、県条例アセス、各種申請業務及び廃熱ボイラー関連の機器設置・配管・電気計装工事を受注し完工致しました。

また昨年3月、同施設に関連する発電設備工事を受注し、11月18日の経産省検査合格をもって無事完成引渡しいたしました。この設備の稼動により、奥羽クリーンテクノロジー（株）殿の廃棄物処理・エネルギー供給施設では、購入電力を大幅に（最大約450kw）削減することが可能となりました。

本発電設備は、余剰蒸気（約2MPa、最大8t/Hr）を誘引ファンモーター（240kw）に接続した蒸気タービン（最大150kw・1基）に供給して誘引ファン消費動力を低減し、低圧の排気蒸気（約0.6MPa）を発電機（最大100kwユニット・3基）に供給して節電・発電するこの規模では国内でも例の無いシステムの設備で、神鋼商事（株）殿の協力を得て**MESCO**東北支店が提案し採用されました。

本システムには廃熱蒸気発電の上限規制（定格蒸気量の50%）の適用が無く、また発電機は、低圧蒸気で高効率に発電できるコンパクトなスクリュー式蒸気発電機で、メンテナンスフリーの設備であります。

MESCO東北支店は地域産業に技術力で対応していきます。



蒸気発電機設備（3基）



蒸気タービン設備

神岡支店

神岡鉱業（株）殿向け 硫酸工場流動焙焼炉電気集塵機更新工事 完成

MESCO神岡支店と本社が連携し、老朽設備更新と能力アップを目的とした硫酸工場流動焙焼炉廃熱ボイラー蒸発器更新工事（Vol. 44号で紹介）と今回の電気集塵機更新工事を完工致しました。

昨年6月23日～9月30日（定修期間8月22日～9月22日）の工期で、電気集塵機更新工事とそれに接続するダクト製作・設置工事を並行しての施工でした。電気集塵機の主な仕様としては、パイプカーテン式電極（集塵率98%）及び放電極・集電極・整流板を直接植打するものです。

既設電気集塵機7基を3基にまとめ同じパフォーマンスを発揮しメンテナンスのために1基停止しても2基運転が可能な設備であります。

ダクト製作は、製作工場が生産工場に近いという強みを発揮し、神岡支店が一手に引き受け製作しました。

今後も**MESCO**神岡支店は、本社とタイアップし、より適切な技術をタイムリーに提供し、神岡鉱業殿の操業安定化に協力していきます。



電気集塵機全景